

令和 7 年 6 月 19 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 4 年度から 令和 7 年度	
会 社 名	有限会社 新野工務店	
住 所	〒 399-1612 長野県下伊那郡阿南町新野 1710	
代 表 者 名	代表取締役 佐々木 康	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	管理部	
担 当 者 名	羽田 亜衣子	
連 絡 先	T E L	0260-24-2633
	F A X	0260-24-2669
	電子メールアドレス	niino-k@mis.janis.or.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

今年度も産業廃棄物の発生抑制と環境負荷の低減を図れるよう、行動に移し組織的な計画が立てられるように検討を重ねる。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	400.000	666.944	401.228	344.529
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	400.000	646.670	397.548	340.679
売上高の推移 (円)	250,000,000	232,792,030	223,810,000	166,589,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

リサイクル促進に向けた取り組みは、型枠材の再利用に心がける。

再生回数は3回

ブルーシートの再利用

事務所内の事務商品なども、リサイクル用品を使用するようにし、
用紙についても、裏紙で再利用します。

その他

地元住民へマニフェスト等の書類で公開できるようにして、
各現場にて着工前に近隣住民にあいさつする際、工事内容を説明する。

処理を委託した処理施設の現地確認をする。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
再生骨材	100	87	73	82
全 体	100	87	73	82